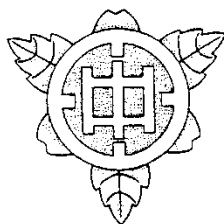


学校だより



3月号

令和4年2月28日

さいたま市立田島中学校

〒338-0837
さいたま市桜区田島10-13-1 TEL 048(864)3451
<http://tajima-j.saitama-city.ed.jp/>

【学校教育目標】

きれいな学校・調和のとれた人づくり

- 自ら学ぶ生徒（知性を磨く）
- 心豊かな生徒（感性を研ぐ）
- 活動力のある生徒（体を鍛える）

1年間ありがとうございました

校長 市川 敏行

令和3年度も残すところあと1ヶ月、今回は田島中の1年間を振り返ってみたいと思います。

今年度は本校の研究主題を「ICT機器を活用した教育活動の工夫」とし、さいたま市GIGAスクール構想が推進されていく中で、ICT機器を効果的に活用した教育活動の工夫に全校を挙げて取り組むことにより、子どもたちの社会を生き抜く力を育み可能性を広げることを目指しました。

さいたま市教育委員会の政策により各教室にプロジェクターが取り付けられ、まずはICT機器の使用に慣れた教員から始まり、ICT機器の活用は全校に広まりました。その結果、今年度の生徒アンケート集計結果では、「授業は楽しく分かりやすい」の項目で9割以上が「十分だと思う」「まあまあそう思う」と答えてくれました。「先生は授業を工夫し生徒の学力を高めようとしている」の項目においても「十分だと思う」「まあまあそう思う」が92.5%と、昨年の87.5%を大幅に超えていました。

ICTを「活用する」段階は成功したと思われれます。問題はどれくらい学力の向上につながったかですが、成果は少しずつ上がっていると思われれます。3年生の市学力検査の結果では、1・2学期は昨年同様でしたが、ICTが定着してきた3学期は5教科中3教科で成績の向上が見られました。2学期に行われた学校評価では、試験における生徒の無回答率の高さが課題として挙げられました。しかし、国語や道德等の授業において、ICT機器を活用して自分の意見を記入、送信し他者と比較できるような実践も行われています。次年度はICTを「活用する」から「学びを深める活用」へと導けるよう校内研修の一層の充実を図り、無回答率を減少させる等各教科ごとにおけるレベルアップにつながるようにしたいと考えます。

家庭学習の定着は、保護者アンケートで「十分だと思う」「まあまあそう思う」が50.4%と、昨年の51.3%から改善することができませんでした。次年度は、家庭学習におけるICTの活用における研修を深め、保護者評価においても改善が図れるよう努力していきたいと考えております。

今年度、本校の生徒を見守り支えてくださいました地域の皆様並びに保護者の皆様に心から感謝申し上げます。本来でしたら来校いただく機会を多く設定し、生徒達が日々元気に活動している様子を皆様方にご覧になっていただきたところでしたが、新型コロナウイルスの影響のため、学校からの情報発信が十分でなかったことが残念です。今後も学校だよりや学年・学級だより、学校ホームページ等で、学校の様子をお伝えいたしますので、次年度も引き続き、本校の教育活動に温かい御支援と御協力をお願い申し上げます。